



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

# MMS NEWS

2019 **9** 月号  
Vol.103  
毎月1回発行(通巻103号)  
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル7F TEL.03-5296-1933 <http://www.jmmpa.jp/>

## 懸賞論文「日本医療経営実践賞」 第1回受賞者(優秀賞2点)決定!

### 第8回仙台大会で受賞記念講演を実施

第2回(2019年度)「医療経営に関する研究助成」において創設された懸賞論文「日本医療経営実践賞」。選考委員会(委員長・尾形裕也・九州大学名誉教授)による厳正な審査のうえ、応募論文5点の中から優秀賞2点(最優秀賞は該当なし)が決定した。受賞論文にはそれぞれ50万円が贈呈されるとともに、第8回「全国医療経営士実践研究大会」仙台大会で受賞記念講演および選考委員による講評等が行われる。受賞論文2点の筆頭執筆者から寄せられたメッセージを紹介する。

優秀賞受賞は大変光栄!  
論文作成は貴重な経験になった



中村真之氏  
共同執筆者5名

医療法人玉昌会法人事務局  
チーム医療推進部次長/医療経営士1級

**論文テーマ**  
地域包括ケアシステムを基盤とした地域共生社会をつくるための医療機能を中核とした未来都市モデル構想/30年後の未来に向けた健康なまちづくりへの取り組み

新たに懸賞論文「日本医療経営実践賞」が創設されたことを知り、われわれのまちづくり構想と取り組みをまとめ、投稿させていただいたところ、優秀賞という素晴らしい賞をいただく

ことになり大変光栄に思っております。

論文を作成するにあたり、自分たちがまちづくりのために取り組んでいることを一つひとつ整理し、再考したことで、このまちづくりが地域にとって有意義なものになることを改めて確信できる新たな機会となり、大変貴重な経験をさせていただきました。

第8回仙台大会で私たちの取り組みを発表させていただけることを大変嬉しく思っています。また、私も全国のさまざまなところで活躍されている医療経営士の皆様の話を聞けることを楽しみにしています。

受賞記念講演では  
残薬解消の糸口を提示したい



丸山勇氏  
共同執筆者5名

社会医療法人財団慈泉会本部  
コンプライアンス室主任/医療経営士2級

**論文テーマ**  
残薬管理から頓服処方への最適化を目指すポリファーマシー低減に寄与する

なデータは、慈泉会内で横断的に構成されたメンバー全員が協力して、院内外から収集できました。その膨大な情報を締めまでに分析をして仕上げることは、とても苦労しました。

今回、慈泉会医療経営士チームが考えた取り組みについて評価いただいたことは大変光栄に思います。第8回仙台大会の受賞記念講演では、頓服薬を中心とした残薬・ポリファーマシーについて医療機関・調剤薬局・患者等のステークホルダーが、それぞれの立場から最適化に向けた実践の糸口を考えることができる場になればと思います。

懸賞論文「日本医療経営実践賞」には、慈泉会医療経営士チーム(2019年2月結成)の活動の一環として応募しました。論文テーマは、全員がチーム内でブレゼンを実施した中から、薬剤師メンバーの提案が採択されました。論文に必要

第8回 全国医療経営士実践研究大会 **仙台大会** 事前参加登録を割引料金にて受付中!

2019年 **11月9日(土)** **11月10日(日)**

会場 **ホテルメルパルク仙台** 仙台市宮城野区榴岡5-6-51

大会運営委員長 **濃沼信夫** 東北医科薬科大学医学部教授・病院長補佐/日本医療経営実践協会東北支部支部長

同時に開催 **第1回(2018年度)「医療経営に関する研究助成」最終報告会**

[指定課題] **「医師・看護師等の働き方改革」**  
11月9日(土) 8時30分~

【事務局】 一般社団法人 日本医療経営実践協会 ☎03-5296-1933 <http://www.jmmpa.jp/seminar/zenkokutai/>

# 新たに東海支部「岐阜県医療経営研究会」が発足 10月3日(木)に第1回研究会開催、代表世話人・篠田健太郎氏インタビュー

## 皆の知識・経験を共有・発展させ 実践スキルを磨く場をつくる！

岐阜エリアの医療経営士による自主研究会「岐阜県医療経営研究会」が新たに発足。10月3日(木)に「医療機関を取り巻く環境」をテーマとする第1回研究会が開催される。同会の代表世話人である篠田健太郎氏(岐阜市民病院事務局 経営企画課兼診療局災害医療部副主査)に、研究会立ち上げの動機、今後の活動内容などについてうかがった。

### 病院淘汰の時代 変化を見据えて 対応する力が必要

医療経営を取り巻く環境は年々厳しさを増しており、病院は淘汰の時代に突入しています。そうしたなか、われわれ事務職員は経営や組織運営のスペシャリストである必要があると思います。幅広い見識と経験だけでなく、時代の変化を見据えた適切な対応力が求められていると言えるのではないのでしょうか。

一方、それらを習得するためには、独学による自己研鑽では限界があります。多職種・多職種を含めたネットワークを構築し、それぞれが持つさまざまな知識・経験を共有・発展させていくことが大切です。そうした問題意識のもと、岐

阜県における医療関係者同士の連携を深め、機動性を高めていくために、「岐阜県医療経営研究会」を立ち上げました。

中心メンバーは、後進を育成するという目的に共感していただいた医療機関の法人本部長や事務部長を筆頭に、医療経営の現場を知る方々にお願ひしました。皆で協力しながら、参加者の知的要求を満たし、直面している問題に光が射すような研究会を目指していきます。

### 岐阜県における 地域医療の実情を探る

10月3日(木)の開催が決定した第1回研究会のテーマは、「医療機関を取り巻く環境」です。具体的には、現在から未来へ向けた医療政策の根底となる地域

医療構想と厚生労働省の「保健医療2035」について学びます。どちらもこれからの医療経営を考えるうえで大変重要な指針となりますが、周知・理解があまりされていないように感じます。

そのため研究会では、両指針の基本と岐阜県における地域医療の実情を職種・業種を問わず、若手・中堅職員の方にも理解してもらえるようにわかりやすくお伝えする予定です。講師は医薬品卸業社コンサルティング部の方に依頼しました。どなたでも参加できますので、医療経営に少しでも興味がある方のご参加をお待ちしています。

### 人材ネットワークを構築 情報共有・連携を活性化

今後、「岐阜県医療経営

研究会」は定期的で開催していく予定です。現場を支えている若手・中堅職員を主な対象に、人材ネットワークの構築、情報共有を図りながら医療経営を学ぶ場を提供していきます。座学よりはディスカッションやプレゼンテーションに重きを置き、実際に医療機関が直面している問題の解決策や企画を皆で議論し、実際に活かせるスキルを身につけていきたいと考えています。また、朝日大学地域社会連携講座「医療経営士養成プログラム」の同窓会組織と連携して、勉強会やイベントの開催も検討していきます。

現在、中心メンバーとして研究会の企画・運営に協力して下さる方を募集中です。ぜひともお声かけください。

岐阜県医療経営研究会代表世話人  
篠田健太郎氏



しのだ・けんたろう ●岐阜市民病院事務局 経営企画課 兼 診療局災害医療部副主査、医療経営士3級、診療情報管理士

### 第1回「岐阜県医療経営研究会」開催概要

- 日 時:10月3日(木) 18時00分～19時00分  
※終了後懇親会予定(希望者のみ参加費別途)
- テーマ:医療機関を取り巻く環境
- 会場:岐阜市民病院西診療棟5階第3会議室  
※詳細は決まり次第、協会ホームページでご案内します
- 定員:30名
- 参加費:無料(事前申込制)
- お問い合わせ先:日本医療経営実践協会東海支部  
担当:吉野  
TEL:052-209-5451  
email:toukai-shibu@jmmpa.jp

一般社団法人日本医療経営実践協会公認

新講座、続々開講! 専用サイトで受講者募集中

# 医療経営士 実践研究講座

### 実践力が身につく3つのポイント

- ★医療経営の現場を熟知した医療経営士から学べる!
- ★短期間で実務能力を高めるカリキュラム!
- ★双方向型の効果的な授業スタイル!

- 主催・運営  
日本ヘルスケア経営学院
- 会場  
ニッテン神田ビル3Fセミナールーム  
(東京都千代田区神田東松下町17)
- 定員  
各講座35名

■受講料(税込) ※割引制度有

「一日 特訓講座」  
(5～8時間程度、昼食付)

医療経営士:4万円/一般:5万円  
※一般のみ入学金1万円(2019年12月までは無料)、受講者には履修後、修了証または受講証明書を発行

「短時間 集中講座」  
(2～4時間程度)

医療経営士:1万5,000円/一般:2万円

# ただ今、医療機器業界で 医療経営士が増加中!

## 医療機器関連企業の社員が医療経営士になる理由とは?

医療経営士の勤務先を見ると、8割以上が「医療機関外」となっている。これまでも、社員教育への導入や専門紙での記事掲載をきっかけに、「金融機関」や「医薬品製造・卸売」の受験者が急増する動きがあったが、現在、これに続く“第三の波”ともいべき現象が起きている。「医療機器関連企業」の受験者増加である。医療機器業界の方が医療経営士の資格を取得することには、どんなメリットがあるのだろうか? 栗原医療器械店、石黒メディカルシステムに勤めるお二人にお話をうかがった。

### 株式会社栗原医療器械店



伊藤 健太郎氏

営業支援本部  
ソーシングサポート部 部長  
医療経営士2級

太田本社:群馬県太田市清原町4-6  
TEL:0276-37-8181(代表)  
URL:https://www.kuribara.co.jp/  
事業内容:医療機器、理化学機器、ME機器、放射線機器、  
病医院設備施工、介護用品、各種医療材料、メンテナ  
スサービスケア

2015年1月に、弊社で最初に医療経営士の資格を取得しました。われわれは医療機器を売る仕事なので、病院との関わりがどうしても部分的になります。販売する医療機器に関連する分野には詳しくなりますが、病院経営や診療報酬の仕組みなどについては、おぼろげな知識しか持っていないというのが実情でした。

そこで、医療経営について勉強したいと考えたとき、医療経営士はうってつけの資格だと思いました。医療経営に関する内容がこれだけ網羅され、体系的に学習できる教材は、ほかにはないと思います。

個人的に受験するつもりでしたが、役員と話しをしながら医療経営士の話が出たので、「受験しようと思っています」と言ったところ、役員が「受かったら費用は全部会社が出す」と言ってくれました。それ以来、弊社では「医療経営士試験は社員が自主的に受け、合格したら費用はすべて会社持ち」という形が続

いています。社内でも戦略的に取得を義務づけている資格もありますが、受験を強制すると、どうしても合格率が低くなってしまいう傾向があります。先の役員の発言は、そのようなことが背景にあったのだと思います。本人がモチベーションを持って自主的に挑戦することの意味は、非常に大きいのではないのでしょうか。

病院で職員の方とお会いし、「医療経営士2級」と記載した名刺をお渡しすると、「私もこれから受験しようと思っています!」などと会話が広がるが多くなりました。また、医療経営を学び、医療機関の消費税問題などについて理解できるようになったことで、病院との関わりや価格交渉の仕方も変わりました。

現在、弊社では医療経営士が新入社員研修の講師を務めるなど、活躍の場は広がっています。今後は、社内の医療経営士たちと協力して、何か新しいことができると考えています。

### 石黒メディカルシステム株式会社



藤本 修平氏

SPD事業部 主任  
医療経営士2級

本社:京都府京都市伏見区竹田中川原町381  
TEL:075-641-1496  
URL:http://www.ishiguro-medical.jp/  
事業内容:医療機器、病医院設備、医療器材、介護機器  
などの卸売販売/介護福祉用具レンタル/病医院の  
開業、経営などに関するコンサルティング業務

私が医療経営士になった理由は2つあります。1つ目は、学生時代から病院経営や医療政策に興味があったことです。大学では「医療政策管理学研究室」に所属し、将来は病院経営に携わる仕事に就きたいと思っていました。現部署に配属になってから病院経営に関わるデータを扱うようになり、「病院経営を本格的に勉強したい」と思って受験を決めました。2つ目は、目標とする先輩社員が海外でMBAを取得することになり、私自身も経営を学びたいという思いが強まったからです。

現在、大阪の地域医療支援病院(500床)の手術室に常駐し、「物品管理、手術材料のピッキング、原価管理、器械展開」等を行っています。弊社のような医療機器専門商社が、“働き方改革”に向けた業務支援として「器械展開」を行っているのは業界でも珍しいことだと思うので、日々の業務に誇りを持って取り組んでいます。

病院様に対しては、商品・サービスの提案や分析報告の際に、医

療経営士受験で得た知識(損益分岐点の計算など)が非常に役立っています。弊社の利益だけではなく、病院様の経営改善のことを考えた提案ができるようになりました。

社内的にも、経営の基礎知識が身についたことで、上層部に対する発信力が強まったと感じています。

弊社では、業務に関連する資格であれば、会社から補助金(受験費用・更新料の一部等)が支給されます。実はこの制度は最近できたもので、以前はMDICと第2種MEのみが補助対象でした。私が医療経営士資格を取得したことをきっかけに上層部に相談したところ、経営会議で稟議が通り、新たな資格支援制度が生まれました。

今後は医療機器専門商社の強みと医療経営士の強みを活かして、SPD・GPO・R-SUD・RPA等の病院経営改善に向けたソリューション提案を、積極的に行っていきたいと思っています。

医療経営士テキスト必修シリーズ第4弾が好評発売中!

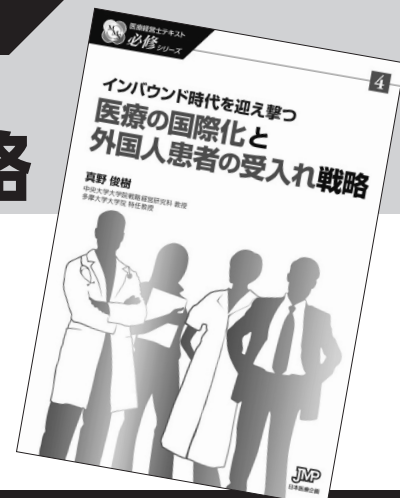
## インバウンド時代を迎え撃つ 医療の国際化と外国人患者の受入れ戦略

■編著者:真野俊樹(中央大学大学院戦略経営研究科教授/多摩大学大学院特任教授)  
■定価:1,620円(税込)⇒**会員価格:1,296円(税込)**  
■体裁:B6判・並製、178ページ

- 主な内容
- 第1章 医療の国際化の流れとJCIの普及とJMIPの誕生
  - 第2章 JMIPの概要と現状
  - 第3章 外国人患者受入れのための体制整備の方法
  - 第4章 今までのデータと医療の国際化で今後予想されること
  - 第5章 事例に見るJMIP認証病院の取り組み

2020年、160万人の  
外国人患者を、医療の現場は  
どのように受入れるのか?

※JMIP(Japan Medical Service Accreditation for International Patients):  
外国人患者受入れ医療機関認証制度



## 事務局 掲示板

### 第7回「医療経営士1級」資格認定試験 過去最多76人がエントリー

9月8日(日)、TKPガーデンシティ PREMIUM秋葉原(東京都千代田区)にて実施する第7回「医療経営士1級」資格認定試験・第一次試験に、過去最多だった前回試験より18人多い76の方がエントリーしました。

第一次試験の合格者は、12月1日(日)実施の第二次試験に進み、12月24日(火)には第7回1級合格者が発表されます。

### 第8回仙台大会のポスターが完成！ 掲示していただける会員の方を募集

第8回「全国医療経営士実践研究大会」仙台大会のポスターを掲示していただける会員の方を募集中です。ご希望の方は下記お申し込みメールアドレスに「仙台大会ポスター希望」と件名をつけ、お名前、所属先、肩書き、送付先住所、電話番号、必要枚数をご明記の上、ご連絡ください。皆様のご応募をお待ちしています。



【お申し込み】 E-mail: info@jmma.jp

## PICK UP 研究会

### 9/14 東北支部

#### 東北支部 設立1周年記念セミナー DPCデータを活用した病院経営マネジメント

設立1周年を迎えた東北支部では、神奈川県済生会横浜市東部病院事務部副部長の内田力氏を講師に迎え、DPCをテーマとする記念セミナーを開催する。  
診療情報を経営の視点でどのように見て、そこから何を考えるか。機能評価係数IIの検証の取り組み、診療部への発信、院内での共有等を中心に事例を交えて解説。診療情報を病院経営につなげていくためのヒントが満載！

- 日時 9月14日(土)15:00~16:30
- 会場 仙都會館4F(宮城県仙台市)
- 参加費(税込) 会員2,000円/一般4,000円
- お問い合わせ先 日本医療経営実践協会東北支部 TEL:022-281-8536 (担当:三浦)

### 9/21 関西支部

#### 医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会 ～「患者中心」の方針を掲げ多職種を巻き込む～ 「社会医療法人ベガサスの人材育成と事務職員の活躍」

関西支部では、社会医療法人ベガサス理事・企画運営局局長の田中恭子氏を講師に迎え、介護福祉経営士、栄養経営士との合同研究会を開催する。  
開院当初から専門職・事務職を問わず、経営人材の発掘・育成に力を注いできた社会医療法人ベガサス。医療・介護経営において不可欠である人材確保・育成・定着について、同法人の実例から考察する。

- 日時 9月21日(土)14:00~17:00
- 会場 上田公認会計士事務所 セミナールーム(大阪府大阪市)
- 参加費(税込) 会員2,000円/一般3,500円
- お問い合わせ先 日本医療経営実践協会関西支部 TEL:06-7660-1761(担当:喜津木)

## 日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
9月7日(土)	東北	ともに学び、ともに考え、ともに成長する“石井ゼミ”in東北 「採用される企画を提案しよう！」第3回(全3回)	石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長)
9月14日(土)	東北	東北支部 設立1周年記念セミナー DPCデータを活用した病院経営マネジメント	内田 力氏(社会福祉法人恩賜財団済生会支部 神奈川県済生会横浜市東部病院事務部副部長)
	東海	<番外編> 静岡県東部医療介護経営研究会 ランニングサロン～健康と走ることに～	山本賢二氏(岡村記念病院心臓血管外科)ほか
9月20日(金)	関西	第20回関西医療経営勉強会 パネルディスカッション「医療に関わる企業の取り組み」	藤本修平氏(石黒メディカルシステム株式会社SPD事業部主任) / 高比良篤氏(シースリー株式会社コンサルタント)
	関東	第23回神奈川研究会 「地域医療連携推進法人に学ぶ地域医療のあり方」	服部智任氏(海老名総合病院病院長)
9月21日(土)	関西	医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会 ～「患者中心」の方針を掲げ多職種を巻き込む～ 「社会医療法人ベガサスの人材育成と事務職員の活躍」	田中恭子氏(社会医療法人ベガサス理事・企画運営局局長、大阪府私立病院協会事務局長会副会長)
9月23日(月)	関東	『経営企画部門のマネジメント』を身につける 石井ゼミ 第3回(全3回)	石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長)
9月27日(金)	北海道	ミドルマネジャー養成ゼミ2019 第3回(全3回)	神内秀之介氏(N&B care and welfare management laboratory代表、介護福祉経営士1級、スマート介護士[basic])
10月3日(木)	東海	第1回岐阜県医療経営研究会 医療機関を取り巻く環境	未定(交渉中)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

## 第18回「医療経営士2級」資格認定試験

協会推薦  
受講者  
募集中!

# 直前ポイント整理講座

- ★合格率27.1%の難関試験突破に向け、重要ポイントを整理!
- ★予想問題を解きながら、効率的に知識の定着を図る!
- ★受講者限定「特別予想問題」(50問)プレゼント!

開催会場と日程	会場	開催日	場所
名古屋会場	名古屋会場	9月14日(土)一般講座(第1分野)	日本医療企画中部支社セミナールーム
		9月15日(日)専門講座(第2分野)	
大阪会場	大阪会場	9月28日(土)一般講座(第1分野)	新大阪丸ビル別館
		9月29日(日)専門講座(第2分野)	
福岡会場	福岡会場	9月21日(土)一般講座(第1分野)	博多バスターミナル8階第12ホール
		9月22日(日)専門講座(第2分野)	

- 主催 株式会社日本医療企画
- 受講料 【両日受講】25,000円(税込) 【1日のみ】15,000円(税込)

※「医療経営士中級テキストシリーズ」全19巻を使用します